

[別記様式第 13 号]

倉敷圏域(岡山県) 総合水産基盤整備事業計画

1 圏域の概要

(1) 水産業の概要

① 圏域内に位置する市町村および漁業協同組合の概要

倉敷圏域は、倉敷市の 1 市からなる圏域であり、漁船漁業やノリ養殖業等の漁業が営まれている。水産業は主要産業の一つであり、倉敷市では市総合計画において「将来にわたり持続可能な魅力ある農業や漁業が営まれている」として水産業の振興を図ることとしている。

関係漁業協同組合は、平成 15 年度には圏域内に 13 漁協あったが、合併を経て、現在は、児島漁協、本田之浦吹上漁協、第一田之浦吹上漁協、第一下津井漁協、下津井漁協、下西漁協の 6 漁協となっている。

② 主要漁業種類、主要魚種の生産量、資源量の状況

倉敷圏域は、県内でも最も漁業経営体、漁業就業者数が多い圏域であり、漁船漁業やノリ養殖業が盛んである。漁船漁業は、小型機船底びき網漁業や袋待網漁業、たこつばなわ漁業等が行われており、サワラやメバル、マナガツオ、マダコ等の多種多様な魚種が漁獲されている。また、県内では唯一の潜水器漁業の基地となっており、タイラギやミルクイが漁獲されている。漁船漁業の生産量(倉敷市全域)は、平成 26 年度は 1,085t であったが、平成 30 年度は 712t と減少している(農林水産統計)。

また、ノリ養殖業の生産量(倉敷市全域)については、平成 26 年度は 961t であったが、平成 30 年度は、1,696t と増加している(農林水産統計)。

資源管理は、小型機船底びき網漁業で自主的な網目の制限や小型魚の再放流、禁漁期の設定等に取り組んでいる。漁獲量の減少が著しいトラフグについて、漁獲された親魚から受精卵を確保し、ふ化仔魚放流を実施しているほか、サワラの受精卵放流、ガザミやヨシエビ等の種苗放流を実施している。また、圏域内には中間育成施設(大島)を有し、放流魚の中間育成を行い放流効果の向上に努めている。

本圏域は下津井瀬戸と呼ばれる潮の流れの速い海域を有しており、県内でも有数のマダコの漁場となっているが、産卵期の 9 月中はマダコを禁漁としている。

③ 水産物の流通・加工の状況

養殖ノリについては、各漁港にある加工場で乾燥、裁断等を行い乾ノリとして製品化され、陸路で岡山県漁業協同組合連合会(以下「県漁連」という。)に集約される。集約されたノリは、定期的に開催される入札を経て県内外に流通している。

鮮魚については、大島漁港や下津井漁港で陸揚げ、集約され、陸路で岡山市内にある中央卸売市場や量販店等に運搬されている。また、産地市場でのセリを経て流通するルートと産地直売(朝市)等で販売されるルートもある。

④ 養殖業の状況

倉敷圏域では、高梁川河口域の水島灘を漁場としてノリ養殖業が行われており、県全

体の約1割が本圏域で生産されている（令和2年度県調べ）。

養殖ノリは水揚げ後、各加工場で乾ノリに加工することから、製造工程から出荷に至るまでの衛生管理を徹底するため、漁期前に県漁連と県が各加工場の点検を実施している。乾ノリに加工されたノリは、圏域内の県漁連に集約された後、入札にかけ値段を決定し、県内外に出荷される。

⑤ 漁業経営体、漁業就業者（組合員等）の状況

圏域内の漁業就業者数は、平成30年度漁業センサスでは336人、経営体数は260経営体となっている。近年、漁業就業者数及び経営体数は減少傾向であり、今後もその傾向が続くことが予想される。

⑥ 水産業の発展のための取組

本圏域では、複数の漁港で産地直売や一般市民を対象とした「下津井とれとれ鮮魚市」等の朝市を開催しており、獲れたての新鮮な魚を販売している。また、圏域内には県漁連の水産物直売所があり、岡山市内からの集客も多い。

観光を通して水産業への関心を深めるため、小型機船底びき網漁体験やごち網漁体験を実施している。

有機物の除去、海ごみ対策、海底からの栄養塩供給を目的に、重要な漁場について海底耕うんに取り組んでいる。

⑦ 水産基盤整備に関する課題

漁港施設の老朽化が進行し機能低下が懸念されており、継続的な機能確保と、増大する対策コストの縮減および平準化が課題である。

⑧ 将来的な漁港機能の集約化

本圏域は、過去に漁協の集約再編が行われた際に、機能を集約していることから、現状の機能を維持していく。

（2）圏域設定の考え方

① 圏域タイプ	生産力向上型	設定理由；沿岸域の天然資源を利用した漁船漁業が盛んであり、四季を通じて様々な魚介類が水揚げされている。
② 圏域範囲	生産力向上型	設定理由；漁船漁業を中心とした漁業形態であり、タイラギやトラフグ等の高級魚の水揚げが多く、マダコのブランドイメージがある倉敷市を中心として圏域範囲を設定した。

③ 流通拠点漁港	—	設定理由；
④ 生産拠点漁港	大島 下津井	設定理由； 大島：2 種漁港であるが、圏域の約 4 割の利用漁船隻数を有し中核的な役割を担っている。施設整備は完了し漁船の安全性は確保されているが、現在、施設の老朽化が問題となっている。漁業者は今後も漁業を継続していく意向が強いことから、生産拠点に位置づけ漁港を整備・維持していく必要がある。 下津井：2 種漁港であるが、圏域の約 9 割が当漁港で水揚げされており、中核的な役割を担っている。災害時には漁港利用者の避難路や避難場所が確保されており避難対策が確立されている。施設整備は完了し漁船の安全性は確保されているが、現在、施設の老朽化が問題となっている。また漁業者は今後も漁業を継続していく意向が強いことから、生産拠点に位置づけ、今後も漁港を整備・維持していく必要がある。
⑤ 輸出拠点漁港	—	設定理由；

(令和元年)

圏域の属地陸揚量(トン)	1, 322
圏域の総漁港数	4
圏域で水産物の水揚実績がある港湾数	1

圏域の登録漁船隻数 (隻)	739
圏域内での輸出取扱量(トン)	—

当該圏域を含む養殖生産拠点地域名	岡山県
対象魚種	ノリ
魚種別生産量 (トン)	5, 705(トン)
魚種別海面養殖業産出額 (百万円)	1, 882(百万円)

2 圏域における水産基盤整備の基本方針

(1) 産地の生産力強化と輸出促進による水産業の成長産業化

① 拠点漁港等の生産・流通機能の強化

—

② 養殖生産拠点の形成

—

(2) 海洋環境の変化や災害リスクへの対応力強化による持続可能な漁業生産の確保

① 環境変化に適応した漁場生産力の強化

高水温の影響により、ノリ養殖では養殖開始時期が従来から変化しつつあることや、漁船漁業では漁期が従来から変化しつつあることから、海域環境のモニタリングを強化する必要がある。

② 災害リスクへの対応力強化

老朽化した漁港施設に対して、機能保全計画に基づく予防保全型の対策を行うことで、施設の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図る。

(3) 「^{うみぎょう}海業」振興と多様な人材の活躍による漁村の魅力と所得の向上

① 「^{うみぎょう}海業」による漁村の活性化

倉敷圏域は漁村が瀬戸大橋のたもとにあり、その眺望を目的に多くの観光客が訪れる場所となっているが、漁村地域が狭く交流人口に制限があることから、漁業従事者の減少に伴い未利用となった漁港用地について、駐車場や直売所の設置を検討し、漁村交流人口の増加を図る。

② 地域の水産業を支える多様な人材の活躍

多様な年代の漁業者が安全に操業できるよう就労環境の改善のため、老朽化で機能の低下した浮桟橋等の係留施設等の補修・改修を行っていく。

3 目標達成のための具体的な施策

(1) 産地の生産力強化と輸出促進による水産業の成長産業化

①流通拠点漁港等の生産・流通機能の強化

地区名	主要対策	事業名	漁港・港湾名	種別	流通拠点
—	—	—	—	—	—

②養殖生産拠点の形成

地区名	主要対策	事業名	漁港・漁場名	種別	流通拠点
—	—	—	—	—	—

(2) 海洋環境の変化や災害リスクへの対応力強化による持続可能な漁業生産の確保

①環境変化に適応した漁場生産力の強化

地区名	主要対策	事業名
—	—	—

②災害リスクへの対応力強化

地区名	主要対策	事業名	漁港名	種別	流通拠点
大畠	予防保全	水産基盤整備事業	大畠	2	—
下津井			下津井	2	—

- ・ 大畠漁港、下津井漁港において、老朽化した防波堤、浮桟橋等の漁港施設に対して、機能保全計画に基づく予防保全型の対策を行うことで、施設の長寿命化とライフサイクルコストの削減を図る。

(3) 「^{うみぎょう}海業」振興と多様な人材の活躍による漁村の魅力と所得の向上

①「^{うみぎょう}海業」による漁村の活性化

地区名	主要対策	事業名	漁港名	種別	流通拠点
大畠	活用促進	単県事業	大畠	2	—
下津井			下津井	2	—

- ・ 漁港の安定した活用のためランニングコストの削減を図り、水銀灯照明のLED化を推進する。

②地域の水産業を支える多様な人材の活躍

地区名	主要対策	事業名	漁港名	種別	流通拠点
大畠	予防保全	水産基盤整備事業	大畠	2	—
下津井			下津井	2	—

- ・ 大畠漁港、下津井漁港において、老朽化した防波堤、浮桟橋等の漁港施設に対して、機能保全計画に基づく予防保全型の対策を行うことで、施設の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図る。

4 環境への配慮事項

本圏域は、瀬戸内海国立公園内に位置することから、特に周辺環境の保全・調和が必要となっている。事業実施にあたっては、周辺の景観や生活環境等に十分配慮することとする。

5 水産物流通圏域図

別添のとおり